

2024 年 9 月 19 日

出光興産株式会社
ソーラーフロンティア株式会社
ソーラーフロンティアエンジニアリング株式会社

出光興産の次世代技術研究所敷地内で
自家消費用太陽光発電所の建設を開始
－ 2025 年度上期の運転開始を目指し、地鎮祭を開催 －

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木藤俊一、以下「出光興産」）および出光興産のグループ会社であるソーラーフロンティア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：坂倉克紀）とソーラーフロンティアエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：富田浩史）は、出光興産の次世代技術研究所（所在地：千葉県袖ヶ浦市）敷地内の遊休地を活用し、同研究所向けの自家消費用太陽光発電所（発電設備容量 3.3MW／最大供給電力 1.9MW）を建設します。これにより、同研究所の一部エリアで使用する電力量の約 33%が太陽光発電で賄われる予定です。

自家消費用太陽光発電所の建設にあたり、9 月 18 日（水）に地鎮祭を執り行いました。太陽光発電所の運転開始は、2025 年度上期を予定しています。



地鎮祭の様子



鍬入れする

吉田電力・再生可能エネルギー事業部長

太陽光発電所の建設工事は、ソーラーフロンティアエンジニアリング株式会社が担当します。
O&M（太陽光発電設備の保守・維持管理）は、ソーラーフロンティア株式会社が務め、出光グループの太陽光発電所の建設・運営に対する技術力向上と知見拡大を目指します。

出光グループは今後も、再生可能エネルギーの開発を通じて、カーボンニュートラル社会の実現に向けて取り組んでまいります。

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html

ソーラーフロンティア株式会社 経営企画部 広報チーム

MAIL: PR@solar-frontier.com